

花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和6年度効果検証

成果指標の達成状況

○第2期花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略における成果指標

(1) 数値目標

- ・第2期花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略においては、計画最終年である令和6（2024）年度において最終目標が達成されているかを計るためのツールとして、数値目標を設定する。
- ・なお、基準値は原則令和元年度の数値を記載しているが、令和元年度の数値の把握が困難な場合については、把握可能な年度とその数値を表記している。

(2) K P I（重要業績評価指標/Key Performance Indicator）

- ・第2期花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略においては、施策の進捗状況を適切に評価するツールとして重要業績評価指標（K P I）を設定する。

数値目標・重要業績評価指標（KPI）の実績値評価方法

○実績の評価方法

令和6年度実績値と基準値及び目標値を比較し、以下の評価基準により評価する。

| 評価基準 | 評価 |
|--------------------------|----|
| 実績値が目標値に達している | ◎ |
| 実績値が基準値に比べ、改善している | ○ |
| 実績値が基準値に比べ、停滞又は後退している | △ |
| 数値未公表または事業未実施等により実績値算出不能 | — |

- 基準値… 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定時における最新の実績値である令和元年度実績値（把握が困難な場合は、把握可能な年度の実績値）としている。
- 目標値… 花巻市まちづくり総合計画第3期中期プランに掲載されている指標、目標値を基本的に引用している。

指標の達成状況

令和6年度全体集計

○数値目標 令和6年度評価

| 評価基準 | ◎ | ○ | △ | 計 |
|------|-------|----|-------|--------|
| 指標数 | 2 | 0 | 7 | 9 |
| 割合 | 22.2% | 0% | 77.8% | 100.0% |
| 達成割合 | 22.2% | | | |

○KPI 令和6年度評価

| 評価基準 | ◎ | ○ | △ | 計 |
|------|-------|-------|-------|--------|
| 指標数 | 9 | 8 | 22 | 39 |
| 割合 | 23.1% | 20.5% | 56.4% | 100.0% |
| 達成割合 | 43.6% | | | |

数値目標① 花巻市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

| 数値目標 | 基準値 (R1年度) | 目標値 (R6年度) | 実績値 (R6年度) | R6評価 |
|---------------------------|---------------|---------------|----------------|------|
| 岩手県全体に占める本市の製造品出荷額等の割合(%) | 8.93 | 7.90 | (7.98%) 参考値 | - ※ |
| 観光客入込数<暦年>(万人) | 212 | 212 | 209 | △ |
| 農業者一人当たりの農業所得金額(千円) | 2,326 | 2,357 | 2,736 | ◎ |
| 求職者の就職率(%) | 47.7 | 52.0 | 41.4 | △ |

※ 基準値及び目標値と比較できる実績値が求められないため、評価を行わない

・本指標の基準値(R1年度)及び目標値(R6年度)は国の「工業統計調査」からの引用であるが、令和3年に「工業統計調査」が「経済構造実態調査」に統合・再編され、製造品出荷額等に関する調査対象が変更。比較可能な実績値が求められなくなった。

▷「工業統計調査」：従業員規模4人以上の事業所

▷「経済構造実態調査」：従業員規模によらず、製造品出荷額等が一定額以上の事業所

・実績値(R6年度)については、「経済構造実態調査」をもとに本市が算出した値を参考値として記載。

数値目標② 花巻市へ新しい人の流れをつくる

| 数値目標 | 基準値 (R1年度) | 目標値 (R6年度) | 実績値 (R6年度) | R6評価 |
|------------------------|---------------|---------------|---------------|------|
| 社会増減数(前年10月から9月末まで)(人) | 29 | 285 | -159 | △ |

数値目標③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

| 数値目標 | 基準値 (R1年度) | 目標値 (R6年度) | 実績値 (R6年度) | R6評価 |
|------------------------|---------------|---------------|---------------|------|
| 合計特殊出生率 | 1.41(H30) | 1.66(R5) | 1.15(R5) | △ |
| 子育てしやすいまちだと感じる市民の割合(%) | 64.8 | 66.0 | 50.2 | △ |

数値目標④ 人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

| 数値目標 | 基準値 (R1年度) | 目標値 (R6年度) | 実績値 (R6年度) | R6評価 |
|-------------------------------------|---------------|---------------|---------------|------|
| これからも花巻市に住み続けたいと思う40歳以上の市民の割合(%) | 87.4 | 90.0 | 92.2 | ◎ |
| これからも花巻市に住み続けたいと思う15歳から39歳の市民の割合(%) | 81.6 | 88.0 | 80.8 | △ |
| 防災面で安全・安心であると考えている市民の割合(%) | 50.9 | 64.0 | 45.8 | △ |

基本目標 1 花巻市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

数値目標の状況

◆岩手県全体に占める本市の製造品出荷額等の割合

| 基準値(R1) | 目標値(R6) | 実績値(R6) | 評価 |
|---------|---------|-------------|----|
| 8.93% | 7.90% | (7.98%) 参考値 | - |

※工業統計調査（R3年に経済構造調査に統合・再編）

◆観光客入込数（暦年）

| 基準値(R1) | 目標値(R6) | 実績値(R6) | 評価 |
|---------|---------|---------|----|
| 212万人 | 212万人 | 209万人 | △ |

※花巻市観光課

◆岩手県全体に占める本市の製造品出荷額等の割合は比較可能な統計情報がなく評価不能とした。（出典元となる「工業統計調査」が「経済構造実態調査」に統合・再編され、製造品出荷額等の調査対象が変更されたことによる※詳細はp. 2）

・経済構造実態調査による参考値によると、本市においては、飲料・たばこ・飼料製造業及び電気機械器具製造業の分類を中心に前年より増加。県全体の製造品出荷額等は横ばいであるため、岩手県全体に占める本市の製造品出荷額等の割合は増加した。

◆農業者一人当たりの農業所得金額は目標値を上回っている。

・生産に係る肥料や資材価格等は、コロナ禍以後高止まりとなっているものの、農産物の販売価格は米で1割、野菜は1～2割、果樹1～2割ほど前年より高くなっていることが、所得を押し上げた要因と考えられる。

◆観光客入込数は目標値を下回っている。

・新型コロナウイルス感染症が収束したことに伴い、各種イベントの開催支援やターゲットを精査したSNS広告の掲載等、情報発信の充実を図り誘客促進に努めたことから、観光客入込数は回復傾向にある。

◆求職者就職率は目標値を下回っている。

・求人倍率は高止まりが続いているものの、企業のニーズと求職者のニーズのミスマッチにより就職率が低くなっていると考えられる。なお、当該実績は花巻公共職業安定所のみを集計であり、花巻以外の窓口や各種求人サイト等を活用した就職も一定数あることから、当該就職率を含めると数値は増えるものと考えられる。

◆農業者一人当たりの農業所得金額

| 基準値(R1) | 目標値(R6) | 実績値(R6) | 評価 |
|---------|---------|---------|----|
| 2,326千円 | 2,357千円 | 2,736千円 | ◎ |

※総務省（市町村課税状況等の調）

◆求職者の就職率

| 基準値(R1) | 目標値(R6) | 実績値(R6) | 評価 |
|---------|---------|---------|----|
| 47.7% | 52.0% | 41.4% | △ |

※花巻公共職業安定所（雇用のうごき）

KPIの状況

主な施策の取組状況

重点方針1 力強いものづくり産業の推進

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|---------------------------------|----------|----------|----------|----|
| インキュベーション施設を卒業して事業所を開設した企業数(社) | 3 | 2 | 0 | △ |
| 市の支援により技術力・経営力の向上に取り組んでいる企業数(社) | 128 | 123 | 209 | ◎ |
| 市の支援により成長分野に取り組んだ件数(件) | 1 | 3 | 0 | △ |

- ・企業競争力強化支援事業補助金（80件）
- ・新たな成長分野に対する補助金
- ・インキュベーション施設入居事業者への助言・指導などによる市内事業所への総合的な支援
- ・岩手大学と連携した生産技術研究開発推進

重点方針2 インバウンドの推進と観光コンテンツの充実

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|----------------------------|----------|----------|----------|----|
| 訪日外国人観光客入込数【暦年】(万人) | 6.1 | 9.0 | 8.2 | ○ |
| 観光施設の入館者数【暦年】(万人) | 57.5 | 57.0 | 57.7 | ◎ |
| イベントの来場者数【暦年】(万人) | 53.7 | 55.8 | 49 | △ |
| 広域（花巻・遠野・平泉）観光客入込数【暦年】(万人) | 576.6 | 589.4 | 517.3 | △ |

- ・まつりやイベントの開催を支援（13団体）
- ・観光客の利便性向上へ二次交通の充実と市内回遊性の向上（どんぐり号、やまねこ号運行回数258日）
- ・観光キャンペーンの実施（12回）
- ・国内外で開催される商談会への参加（4回）
- ・スポーツ合宿誘致件数（全国規模のスポーツ大会14件）
- ・宮沢賢治のセミナー等の開催（34回）

重点方針3 地域資源を活用した魅力ある農林業の推進

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|-----------------------------------|----------|----------|----------|----|
| 振興作物の栽培面積 (ha) | 3,971 | 4,300 | 4,269 | ○ |
| 担い手への農地集積率 (%) | 69.0 | 80.0 | 74.5 | ○ |
| 水田整備率【累計】 (%) | 68.2 | 68.9 | 68.9 | ◎ |
| 素材生産量 (m) | 22,575 | 31,930 | 28,345 | ○ |
| 里山保全活動が行われた面積 (ha) | 67.7 | 70.8 | 22.1 | △ |
| 市の支援により地域資源の高付加価値化に取り組んでいる事業件数(件) | 4 | 5 | 1 | △ |

- ・水田農業経営安定対策事業補助（7事業）
- ・新規就農者に対する生産資材や農業機械、農地賃借料の補助（初期費用：3経営体、農地賃借料：7経営体）
- ・生産施設等の導入の補助（施設整備・機械導入21件、ねぎ生産に係る機械導入11件、防除機導入5件）
- ・農業生産基盤の機能維持を支援（多面的機能支払交付金 取組面積1,269,422 a）
- ・森林経営の個別相談を実施（367件）
- ・里山林整備に対して支援を実施（技術研修5回、間伐1,840 a、木質資源搬出36トン）
- ・ワイナリー整備等事業補助金（8件）
- ・農地中間管理事業を活用した利用調整の推進（1,357件）

重点方針4 産業を支える労働力の確保

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|-------------------------|----------|----------|----------|----|
| ジョブカフェはなまき登録者の就職決定率 (%) | 57.6 | 45.0 | 53.9 | ◎ |

- ・ジョブカフェはなまきにおける求職者に対するキャリアカウンセリングやセミナーを実施（延べ利用者数 1,137人）
- ・高校生向け市内企業合同説明会開催（参加生徒65人、事業所22社）
- ・インターンシップ促進助成金の交付（22件）

今後（令和7年度以降）の取り組みの方向性

- ・企業が成長分野や新分野へ進出するために、企業の新分野参入に対する認識及び機運を向上させていく必要があることから継続的な支援を実施する。
- ・観光客入込数の回復・増加を図るために、国内外への積極的かつニーズを捉えた情報発信やプロモーションの実施、市内のまつり・イベントの開催における事業者との連携や支援などを実施する。
- ・労働力不足や高齢化、高温対策などの課題に対し、農業経営の安定化が図られるよう必要な事業を検討する。また、林業における経営基盤強化のための支援を実施する。
- ・求職者が就職に関する情報提供が受けられるようジョブカフェはなまき等と連携し、求職者と企業ニーズのマッチングを行いつつ就職率の向上に取り組む。

数値目標の状況

◆社会増減数（前年10月から9月末まで）

| 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|----------|----------|----------|----|
| 29人 | 285人 | -159人 | △ |

※岩手県人口移動報告年報

◆社会増減数は目標値を下回っている。

・岩手県が公表している人口移動報告年報（期間：令和5年10月から令和6年9月）であり、前々年度までは4年連続人口の社会増となったが、令和5年から実績値は社会減となった。花巻市住民基本台帳による年代別の人口動態によると、0歳から14歳及び30歳から39歳の年代で転入が多いことから、子育て世帯への支援による一定の効果があつたものと推察されるが、18歳から24歳の年代では進学・就職等の影響と思われる転出が多く、その影響が大きかつたもの。

KPIの状況

主な施策の取組状況

重点方針1 移住定住の推進

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|----------------------|----------|----------|----------|----|
| 国・県・市の制度を活用した移住者数(人) | 146 | 48 | 102※ | ◎ |

※（参考）R6実績値102人のうち、市の制度を利用した移住者数 73人

- ・移住者に関する支援情報を発信（移住定住ポータルサイト、子育て応援アプリなど）
- ・空き家バンク制度の活用（12人）
- ・地域おこし協力隊採用活動（オンラインサロン6回、採用実績6名）
- ・移住希望者に対して市民と協力し魅力発信（ワークショップ開催4回、シティブロモーションサイトの記事掲載36回）
- ・花巻市定住促進住宅取得等補助金（19件）
- ・UIJターン者就業奨励金（6件）
- ・花巻市移住支援金（22件）
- ・花巻市空家等解体活用補助金（認定6件、交付3件）

重点方針2 移住者の就労支援と地元学生等の定着推進

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|------------------------------|----------|----------|----------|----|
| 新規誘致企業数(社) | 1 | 3 | 0 | △ |
| 誘致企業のうち操業を継続している数【累計】(社) | 88 | 101 | 91 | ○ |
| 就労支援事業を利用したU・I・Jターン者の就業者数(人) | 8 | 12 | 6 | △ |
| 市内高校卒業者の市内事業所への就職率(%) | 38.4 | 38.0 | 52.7 | ◎ |

- ・企業誘致活動、立地企業支援（企業立地促進奨励事業補助金（新設通常タイプ1件、増設2件））、新事業創出基盤施設卒業企業立地支援（新事業創出基盤卒業立地促進事業補助金1件）
- ・新たな産業団地整備に係る基本計画の策定等
- ・高校生向け市内企業合同説明会開催（参加生徒65人、事業所22社）
- ・高校生向け企業見学バスツアー（参加者数63人、参加事業所数12社）
- ・インターンシップ促進助成金の交付（22件）
- ・ふるさと保育士確保（4名）
- ・ふるさと奨学生定着事業補助金（16名）
- ・はなまき夢応援奨学金（新規貸与20名、継続貸与者20名）

今後（令和7年度以降）の取り組みの方向性

- ・転出の抑制と転入の拡大を図るため、空き家バンク制度や転入者に対する住宅取得支援のほか移住定住ポータルサイト、子育て応援アプリ、移住ガイドブック等による情報発信を強化する。
- ・移住希望者のニーズに応じた補助制度を検討していく。
- ・ふるさと保育士確保事業やふるさと奨学生定着事業などによる奨学金返還支援や、はなまき夢応援奨学金制度による奨学金返還免除支援を継続して行っていくとともに、令和7年度から新たに日本学生支援機構奨学金返還支援事業を追加し、地元への定着をより一層推進していく。
- ・企業のニーズ把握や企業訪問を積極的に展開し、市独自制度を含めた各種優遇制度を活用した誘致活動を継続して進めていくとともに、引き続き産業団地の分譲に向け整備を進めていく。
- ・県外からの人材確保のために「花巻市UIJターン者就業奨励金」や「花巻市移住支援金」の周知を引き続き積極的に行うとともに、制度の見直しや拡充に努め、UIJターン者の増加につなげていく。
- ・市内企業の情報を検索できるサイト「おしごとNAVI花巻」の周知を引き続き行い、登録企業者数及び閲覧者（市内高校生やその保護者、進路指導担当なども含む）の増加を図る。

数値目標の状況

◆合計特殊出生率

| 基準値(H30) | 目標値(R5) | 実績値(R5) | 評価 |
|----------|---------|---------|----|
| 1.41 | 1.66 | 1.15 | △ |

※岩手県保健統計

◆子育てしやすいまちだと感じる市民の割合

| 基準値 (R1) | 目標値(R6) | 実績値(R6) | 評価 |
|----------|---------|---------|----|
| 64.8% | 66.0% | 50.2% | △ |

※花巻市（市民アンケート）

◆合計特殊出生率は目標値を下回っている

・合計特殊出生率は全国的に低下傾向にある。その要因は、晩婚化や非婚希望者の増加等を背景とした非婚化率の上昇、加えて価値観の多様化により結婚後も子どもを持たない選択をする夫婦が増えたことなどが影響していると考えられる。

◆子育てしやすいまちとを感じる市民の割合は目標値を下回っている。

・第3子以降副食費等負担軽減補助金の所得要件を撤廃し全額補助として拡充を行い、第2子以降全額支援、第1子一部支援をする等の子育て支援策を実施した結果、割合は前年（49.6%）に比べ0.6ポイント上昇したがほぼ横ばいとなっている。

KPIの状況

主な施策の取組状況

重点方針1 結婚から出産へのライフステージへの支援

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|----------------|----------|----------|----------|----|
| 婚姻率（千人あたり） | 3.4(H30) | 3.6(R5) | 2.8(R5) | △ |
| 妊婦一般健康診査受診率（%） | 98.4 | 100 | 98.5 | ○ |
| 乳幼児健康診査受診率（%） | 99.9 | 100 | 100.7 | ◎ |

- ・妊産婦医療費助成事業（225人）
- ・特定妊産婦支援事業（支援延べ人数162人）
- ・特定不妊治療費助成事業（96件）
- ・助産師等確保対策事業（産科医師1人）
- ・妊産婦交通費支援事業（255人）
- ・結婚活動支援団体の活動に対する支援

重点方針2 次代を担う子どもたちが、健やかに育つための保育・教育環境の充実

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|--|----------|----------|----------|----|
| 市の子育て相談体制に満足している保護者の割合（%） | 89.3 | 90.0 | 70.8 | △ |
| 小学校1年生が入門期となる4～5月の学校生活に適應できていると捉えている学校の割合（%） | 89.5 | 90.0 | 83.3 | △ |
| 基本的な生活習慣が身についている子どもの割合（%） | 78.3 | 80.0 | 84.6 | ◎ |
| 職場の福利厚生やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に満足している勤労者の割合（%） | 51.1 | 51.0 | 45.4 | △ |
| 保育所の待機児童数（人） | 64 | 0 | 60 | ○ |

- ・生後6か月から中学生までを対象としたインフルエンザ予防接種費用の一部助成
- ・各種医療費助成（乳幼児、小中高生、ひとり親、妊産婦）
- ・発達支援事業（発達相談21回121人、親子教室562回のべ1,744人）
- ・子育てガイドブック（改訂版）の作成・配布（2,200部）
- ・子育て支援家庭訪問（乳児家庭全戸訪問361人、養育支援101人）
- ・市内私立保育園等に勤務する保育士への支援（保育士等保育料補助11人、保育士等家賃補助14人）
- ・地域子育て支援センターの運営委託（延べ利用者数6,990人）
- ・はなまきファミリーサポートセンターの運営（会員数734人）
- ・家庭児童相談員の配置（3名）
- ・保育・教育アドバイザー派遣（9園、延べ15回）
- ・学校給食費における物価高騰分を支援

今後（令和7年度以降）の取り組みの方向性

- ・婚姻に伴う経済的な不安軽減を図るため、新生活に必要な家賃や引っ越し費用などの支援を行う結婚新生活支援事業を継続して実施する。
- ・出生数増加への取組として、全ての妊産婦・子育て世帯への相談対応をはじめ、妊産婦及び乳幼児健診、子育て支援センターにおける育児サポートなど、妊娠前から子育て期まで切れ目のない支援を継続して実施する。また、産後への支援をさらに充実させるため宿泊型の産後ケア事業の実施に向け準備を進める。
- ・安心して出産できる環境の整備に向け、妊産婦健康診査等で産科医療機関へ通院する際の交通費等の助成について、安心して出産できる環境の整備策として支援を継続していく。
- ・不妊治療を受けやすい環境づくりのため、令和6年度から開始した不妊治療に対する市独自の助成事業を継続して実施する。
- ・まちづくり市民アンケートによると、子育てしやすいまちだと思わない理由として、こどもを遊ばせる施設の不足、保育料・副食費等の経済的支援の不足のほか、子育てに対する職場の理解・協力の不足といった要因があげられた。今後はこれらの要因を解消するための支援の在り方について検討する。
- ・イーハトーブ花巻子育て応援プラン掲載事業に継続的に取り組み、毎年度事業の評価を実施することにより次年度への改善につなげるとともに、引き続き子育て支援に関する事業について一層の周知を図っていく。
- ・子育てに関する相談体制を含む情報について、ホームページなどでの周知を継続するとともに、効果的な情報発信について検討する。

基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

数値目標の状況

◆これからも花巻市に住み続けたいと思う40歳以上の市民の割合（％）

| 基準値(R1) | 目標値(R6) | 実績値(R6) | 評価 |
|---------|---------|---------|----|
| 87.4 | 90.0 | 92.2 | ◎ |

※花巻市（市民アンケート）

◆防災面で安全・安心であると考えている市民の割合（％）

| 基準値(R1) | 目標値(R6) | 実績値(R6) | 評価 |
|---------|---------|---------|----|
| 50.9 | 64.0 | 45.8 | △ |

※花巻市（市民アンケート）

◆これからも花巻市に住み続けたいと思う15歳から39歳の市民の割合（％）

| 基準値(R1) | 目標値(R6) | 実績値(R6) | 評価 |
|---------|---------|---------|----|
| 81.6 | 88.0 | 80.8 | △ |

※花巻市（市民アンケート）

◆これからも花巻市に住み続けたいと思う15歳から39歳の市民は目標値を下回ったものの、令和5年度より6.7ポイント増加しており、40歳以上の市民の割合は目標値を2.2ポイント上回った。

・どちらの実績も令和3年度から回復傾向にあり、花巻市まちづくり市民アンケートによると、バス等の公共交通や道路整備などの生活基盤の整備や医療体制の充実、若年層や子育て世帯が住みやすいまちづくりが求められている。

◆防災面で安全・安心であると考えている市民の割合は目標値を下回っている。

・近年の気候変動に起因する風水害の頻発や年々高まる巨大地震等への危機感へのマイナス要素が自主防災組織支援事業や避難対策事業などの施策によるプラス要素を上回ったためと推察される。

KPIの状況

主な施策の取組状況

重点方針1 まちなか再生と、利便性の高い快適な暮らしを実現する生活基盤の整備

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|---------------------------------|----------|----------|----------|----|
| 市内での買い物に満足している市民の割合（％） | 65.0 | 60.0 | 51.3 | △ |
| 都市機能誘導区域内の行政区（西大通り行政区を除く）の人口（人） | 2,671 | 2,550 | 2,477 | △ |
| 市街地の新規出店数（店） | 4 | 5 | 5 | ◎ |
| 生活基盤整備に満足している市民の割合（％） | 73.0 | 73.9 | 71.1 | △ |

- ・商店街団体等が実施するイベント事業への補助
- ・生活道路維持事業（舗装修繕30件）、生活道路整備事業（道路改良39路線）
- ・コミュニティバスの運行及び民間路線バスへの運行費補助
- ・子育て世帯・高齢者向け優良賃貸住宅に対する家賃補助（子育て世帯10戸、高齢者向け23戸）
- ・空き家等対策事業（R6認定6件、補助3件）
- ・花巻市定住促進住宅取得等補助金（子育て世帯11件、空き家バンク利用6件、新規営農2件）

重点方針2 地域で学び、育ち、自主的に進めるまちづくり

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|-------------------------------------|----------------|----------------|----------------|----|
| 夢と希望を持って生活している児童生徒の割合（％） | 小88.0 中75.0 | 小90.0 中80.0 | 小87.0 中78.0 | △ |
| 日頃、学習活動や趣味、運動に取り組んでいる市民の割合（％） | 37.1 | 40.0 | 22.6 | △ |
| 郷土の文化に対する誇りや愛着を持つ市民の割合（％） | 69.2 | 70.0 | 57.4 | △ |
| この1年間に地域の活動に参加した市民の割合（％） | 83.7 | 90.0 | 84.2 | ○ |
| 市民と行政の協働によるまちづくりが進められていると思う市民の割合（％） | 35.4 | 50.0 | 29.9 | △ |

- ・キャリア学習支援事業 27校（小学校16校、中学校11校）
- ・学校地域協働連携事業、コミュニティ・スクールの導入を推進（事業に参画した地域住民 延べ3,800人）
- ・生涯学習講座開催（38講座、324回）
- ・姉妹都市等交流事業への補助（青少年等海外派遣35人、海外青少年等受入73人）
- ・民俗芸能伝承支援事業（公演5回、小中学校鑑賞4校）
- ・地域づくり交付金の交付（27コミュニティ会議）
- ・地域住民の活動拠点整備やコミュニティ組織の活動支援（コミュニティ助成事業補助金交付 1件）
- ・市民団体等が行う公益的活動を支援（補助金交付 3団体）

重点方針3 防災危機管理体制の充実

| 指標名 | 基準値 (R1) | 目標値 (R6) | 実績値 (R6) | 評価 |
|------------------------------|----------|----------|----------|----|
| 自主防災組織の結成割合（％） | 95.1 | 100 | 98.3 | ○ |
| 自然災害時における避難場所を把握している市民の割合（％） | 91.5 | 95.0 | 81.4 | △ |
| 消防団員数の充足率（％） | 85.1 | 95.0 | 85.7 | ○ |

- ・自主防災組織の活動を支援（リーダー研修会96団体、233名）
- ・災害用物資の備蓄・配備（保存水、粉ミルクほか）
- ・避難行動要支援者名簿の整備（更新2回）
- ・指定緊急避難場所看板設置（5か所）
- ・消防団員育成強化事業（消防学校派遣24名）
- ・応急手当講習開催や応急手当講習指導実施（講習200回、受講者4,220人）

今後（R7年度以降）の取り組みの方向性

・公共交通網や道路など生活に必要な社会基盤を維持するとともに、ひとが集い、安心して暮らすことができるまちづくりをするための施策を総合的に取り組んでいく。

・中心市街地の魅力向上のため花巻中央広場周辺の公共空間を活用した社会実験を実施し、検証を行うことや良質な住環境の提供など住み続けたいと思われるまちづくりに取り組むとともに、30代については子育て支援策・UIJターン者就業奨励金等の移住定住施策などにより一定程度の成果は出ていると考えられるものの、引き続き、若者世代から住み続けたいと思われるよう、魅力的なまちづくりに取り組んでいく。

・命を守る適切な避難行動につながるよう、引き続き危機管理体制の確立、避難行動要支援者支援制度の活用促進、自主防災組織の活動支援を進めるとともに、市民への確実な情報伝達、災害危険箇所・避難場所の周知や災害用物資の備蓄を進めていく。